

宮崎県 在京経営者会議だより

発行責任者/熊村 剛幸 〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 学校法人メイ・ウシヤマ学園内
TEL 03-3408-5020/FAX 03-3423-6092



会長挨拶

宮崎県在京経営者会議 会長 熊村 剛幸

「MIYAZAKI」ブランドを世界に

われわれを取り巻く世界は、トランプ米大統領ら各国指導者の強権的な動きが強まり、分断が深まっています。混迷する「分断の時代」をどう生き抜いていくか——ひとつの答えは、母のごとく全てを受け入れてくれる故郷・宮崎の旗のもとに結集し、「MIYAZAKI」ブランドで世界に挑戦することではないでしょうか。

宮崎県在京経営者会議は宮崎を共通項とする組織の触媒として、新たな化学反応を引き起こそうとしてきました。昨年末には「グローバル・コネクション部会」を発足させ、世界から宮崎への投資を呼び込む活動をスタートさせました。新部会の中では、生産量日本一を誇る宮崎の本格焼酎だけでなく、焼酎以外の宮崎産品を世界に売り出そうという動きも出てきました。

もちろん、宮崎ブランドの国内展開にも力を入れます。「宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」は、これまで以上に宮崎シンパの参加を募る計画です。みやざき観光・文化検定も受験者を増やしていきます。

ビジネスフォーラムも意欲的に開催します。黒木敏之・高鍋町長が新年賀詞交歓会で取り上げた社会福祉事業家・石井十次は、「宮崎の偉人再発見」シリーズの候補にもなっています。

宮崎県在京経営者会議は、宮崎の個人や組織の力を結集して「MIYAZAKI」ブランドを世界に展開する「行動する組織」に脱皮していきます。会員の皆様のご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。



知事挨拶

宮崎県知事 河野 俊嗣

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、日頃から県政の推進に温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。昨年は、スポーツをはじめとする様々な分野において、本県の次なる成長に向けた基盤づくりが力強く前進する1年となりました。まず、陸上競技場「KUROKIRI STADIUM」やプール「パーソルアクアパーク宮崎」など、「日本のひなた 国スポ・障スポ」の会場となる施設が完成し、今年には体育館「アスリートタウン延岡アリーナ」と庭球場「ひなた TENNIS PARK MIYAZAKI」が全面完成します。これらの世界基準の施設とこれまでに培ってきた受入れノウハウ等を最大限に生かし、「スポーツランドみやざき」をさらに進化させてまいります。また、本県が全国に呼びかけて進めてきた「神楽」のユネスコ無形文化遺産登録について、我が国からのユネスコへの提案が決定され、夢の実現に向けて大きな一歩を踏み出すことができました。このほか、都城志布志道路の全線開通や東九州自動車道「宮崎 PA～清武 IC」の4車線化、細島港 16号岸壁の完成や国際定期便「宮崎-台北線」の増便など、陸海空の交通網が強化されました。経済の更なる活性化、国土強靱化、国内外との交流促進が期待されるところです。

なお、令和8年度は、「県総合計画アクションプラン」及び「3つの日本一挑戦プロジェクト」が最終年度を迎えます。目標達成に向けて、各施策を全力で推進するとともに、置県150年という県政の次なる大きな節目を見据え、本県の新たな発展につながる取組にも着手してまいります。今後とも、皆様の声に真摯に耳を傾けながら、安心と希望、そして活力あふれる宮崎県づくりに全力で取り組んでまいりますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、宮崎県在京経営者会議の更なる御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、御挨拶いたします。

活動報告

令和7年度 第27回定期総会

令和7年6月27日(金)に六本木ヒルズハリウッドビューティプラザで開催されました。総会の部は、令和6年度の事業報告及び収支決算の報告・承認、並びに令和7年度の事業計画及び収支予算案・役員改選についてもすべて承認されました。

懇親会の部ではご来賓の宮崎県副知事佐藤弘之様に新年のご挨拶を賜り、当会顧問の木島博様の乾杯のご発声ではじまり、参加者の皆様との相互交流の中で情報交換をしたり親睦も深めました。



ビジネスフォーラム

○第22回ビジネスフォーラム

4月11日、東京慈恵会医科大学学長の松藤千弥様に「病気を診ずして病人を診よ」と題してお話いただきました。高岡町が生んだ「ビタミンの父」と言われる高木兼寛（東京慈恵会医科大学創立者）の事蹟とその精神を脈々と受け継いだ東京慈恵会医科大学の理念と実践を学び、また顕彰会の方々の日々の活動を知る良い機会ともなりました。宮崎が生んだ国家に寄与する偉人に触れ、ますます我々経営者の目指す指標をいただいた時間でした。



○第23回ビジネスフォーラム

7月30日、宮崎県知事の河野俊嗣様に「みやぎの飛躍に向けた挑戦」と題してお話いただきました。4期目に入った河野県政の中で着実にその成果を出されてきた河野知事であります。過去から未来への継承と今後実現されていく故郷宮崎の様々な計画の概要をお話いただき、素晴らしい宮崎の将来に心踊る一時でありました。また在京経営者会議ならではの懇親会の場で直接知事と話ができる時間は、大変貴重なものとなりました。



○第24回ビジネスフォーラム

令和8年1月30日に開催された賀詞交歓会でのスペシャルセミナーとして、高鍋町長の黒木敏之様に『歴史ある高鍋藩に何故上杉鷹山が生まれ、活躍できたのか』と題してお話いただきました。

米沢藩改革の事績をたどりながら、何故『鷹山』の改革』は成し得たのか…背景にある兄秋月種茂との関係を学び、また『歴史と文教の街高鍋』に息づく『秋月精神』が生んだ数々の偉人についても知ることが出来ました。



◆法律相談会

法律相談部会では、2月17日午前9時～午後4時@日南市役所、2月18日、同月19日午前9時～午後4時30分@都城市役所で市民向け無料法律相談を行ってきました。日頃、それぞれが抱えている不安、疑問、トラブルについて、相談対応を行いました。皆様にも大変ご満足いただき、充実した活動となりました。このような活動を通して、我が郷土宮崎に恩返しするとともに、その発展に寄与できますよう、これからも精進してまいります。

◆ Global connection 部会 (グロ・コネ部会) 始動!

「懇親から行動へ」を合言葉に、故郷宮崎への最大の貢献を具体化するため、Global connection 部会が正式に発足しました。

私たちは、在京経営者の強力なネットワークと世界を見据えた知見を結集する「結節点 (Connection Point)」として、会員企業の事業成長、経営者会議の活性化、そして故郷への貢献という「三方良し」の実現に邁進します。

特に「2035年までに1,000人規模の企業誘致」という明確かつ野心的なゴールを掲げ、単なる交流の場を超えた「行動する経営者集団」として、宮崎の次なる10年を力強く創り上げます。この大きな挑戦には、会員皆様の知恵と力が必要です。現在、企画・運営を担う熱意あるコアメンバーを広く募集しています。在京経営者だからこそできる宮崎への新しい貢献の形を、私たちと共に創り出しましょう。

◆ 宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会

令和7年9月27日(土)に「焼酎の会(第22回)」を六本木のハリウッド大学院大学にて開催しました。約300名の皆様にご参加いただきました。宮崎県酒造組合、各市町村(宮崎市、都城市、西都市、日南市、門川町)、みやぎきブランド推進本部、みやぎき地頭鶏事業協同組合など諸団体や各企業からご協賛いただき、郷土料理(宮崎焼酎、宮崎牛、地頭鶏、県産野菜、魚(カンパチ、カツオ)、ジェラートなど)を県内外の参加者にPRすることができました。



◆ 令和8年新年賀詞交歓会

令和8年1月30日(金)六本木ヒルズハリウッドビューティプラザで開催されました。

ビジネスフォーラムの部では高鍋町長黒木敏之様に「歴史ある高鍋藩に何故上杉鷹山が生まれ、活躍できたのか」～米沢藩・上杉鷹山と兄、高鍋藩・秋月種茂の藩政～についてご講演をいただきました。

賀詞交歓会の部では来賓のご挨拶を宮崎県知事、河野俊嗣様に宮崎県の経済産業の現状と今後の成長戦略についてのお話と新年のご挨拶をいただきました。

懇親会ではご参加の皆さん同志和やかに交流されていました。



宮崎県東京事務所の活動概況

宮崎県在京経営者会議の皆様には、日頃から宮崎県政の推進につきまして温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

東京事務所は、首都圏における宮崎県の総合窓口として、様々な業務に取り組んでおり、その活動をいくつか紹介させていただきます。

【国への提案・要望活動】

県政の重要課題に対応するため、毎年国に対し、施策の提案や制度の創設、財政支援などを求めて要望活動を実施しています。

知事が長を務める全国知事会地方税財政常任委員会、全国高速道路建設協議会や神楽継承・振興知事連合の要望活動等についても連絡調整・情報収集を行っています。



▶財務大臣への要望活動



▶「神楽」ユネスコ無形文化遺産登録推進総決起大会（議員会館）

【企業誘致】

産業振興と地域経済の活性化に大きな効果が期待できることから、市町村と連携し本県への積極的な企業誘致活動に取り組んでいます。特に、九州全体で国内外から、多くの半導体関連企業の立地が進むなど注目を集めており、本県も積極的な誘致活動を展開しているところです。また、知事のトップセールスとして、みやざき企業立地セミナー・交流会を東京で開催し、多くの企業から参加をいただきました。



▶みやざき企業立地セミナー



▶交流会

【首都圏へ向けた情報発信】

主に首都圏に向けた宮崎県のPRのため、ホームページや、X、Facebook 及び Instagram などの SNS を活用した情報発信を行っています。

フォロワー数も X において 22,146 人（R8.1.8 現在）を数えるなど、順調に増加しています。



HP



X



Facebook



Instagram

【首都圏からの観光誘客】

首都圏から宮崎への観光誘客のため、観光パンフレットの配布、旅行会社やメディア向けの観光素材紹介、PR イベントの実施などの取組みを行っています。



▶サウンドミステリーツアー



▶宮崎 PR イベント



▶ナッシーリゾート in 新宿みやざき KONNE

【農林水産物等の販売拡大とPR】

本県の農林水産物・食品等の販路開拓や販売促進、認知度向上を図るため、百貨店やスーパーでの催事をはじめ、ホテルやレストランでのメニューフェアの実施、県内事業者とバイヤーとのマッチング、各種イベントでのPRに取り組んでいます。また、新宿のアンテナショップ KONNE での販促PR、本県とご縁のある企業での社内販売や宮崎ゆかり店での旬の食材フェアの開催等により食を通じた宮崎ファンの拡大に努めています。



▶KONNEでの焼酎PRや市町村フェア



▶「へべす」のファン拡大イベント